

模試を受ける意義とは？

6月6日（火）に、3年生生徒対象に進路講演会を行いました。その際に、模試の活用法についての話がありましたので、改めて模試を受ける意義について考えてみたいと思います。以下のスライドは、講演で出されたものです。模試は、現在の自分の位置を知る絶好のチャンスです。結果はともかく、今後の学習の指針になりますので、積極的に活用してください！

模試を受けるのは何のため？	成績アップしている人の特徴
<p>「現在地（今の実力）」を知り</p> <p>↓</p> <p>「進む方向（何からやるか）」を定めるため</p> <ol style="list-style-type: none">①目標を立てて臨む 何点？苦手教科はどの分野を克服したい？②すぐ復習する 自己採点&分析→学習計画へ反映③帳票が返ってきたら 偏差値・判定チェック&苦手分野の自己分析④次に向けての目標とアクションを考える⑤節目で前に受けた模試を解き直ししてみる→克服できたか	<p>成績アップした人の勉強方法</p> <ul style="list-style-type: none">□毎日机に向かい学習している□テストは必ず復習する□優先順位をつけて学習する

©Benesse Corporation.

<保護者対象進路講演会>

1年生

日時 5月31日（水）14：00～15：00

演題 『希望進路実現のために～保護者として知っておきたい事～』

講師 株式会社ベネッセコーポレーション エリア事業推進本部
名古屋支社 統括課長 服部 健治 氏

3年生

日時 6月1日（木）14：00～15：00

演題 『受験生を持つ保護者としての心構え』

講師 河合塾 岐阜校校舎運営チームチーフ 上田 浩司 氏

前期中間考查中の午後に、学年別に保護者を対象とした進路講演会を行いました。本校向けに、資料も作成していただき、3年生の講演では、上田先生のご子息の実際のデ

一タなども用いて、講演していただきました。積極的なご参加、ありがとうございました。